

# 令和6年度住之江区運営方針(案)について 【備える部会】

## 経営課題3 【安全・安心なまちづくり】

### めざす成果及び戦略

- |     |                      |       |   |
|-----|----------------------|-------|---|
| 3-1 | 【災害に負けないまちづくり】       | ..... | 4 |
| 3-2 | 【犯罪のない安心して暮らせる環境の実現】 | ..... | 9 |



# 経営課題3 安全・安心なまちづくり 「防災力の高いまち」「犯罪のないまち」

## 3-1 災害に負けないまちづくり

将来像 自助・近助・共助・公助による防災力の高いまち

課題

自助・近助に対する意識の向上 防災力の向上 減災のための環境整備

P4



▲ この将来像に向けて2つの取組を進めています

### 【具体的取組3-1-1】 自助・近助・共助による防災力の向上と圧倒的多数の人材育成

取組

＜課題＞浸水想定認知など、防災意識の向上にむけた啓発について、効果的な方法の検討が必要。  
 ＜方向性＞大阪市防災アプリや「避難カード(携帯版)」等を活用し、地域・学校・企業等への出前講座や訓練説明会等の機会を捉え周知を実施。

P5

### 【具体的取組3-1-2】 減災のための環境整備

取組

＜課題＞災害に備え、津波避難ビルや防災パートナーを拡充し、避難場所や備蓄物資等の充実が必要。  
 ＜方向性＞企業・NPO・学校・地域交流会等を通じ、協力いただける企業を発掘。

P8

## 3-2 犯罪のない安心して暮らせる環境の整備

将来像 区民の日常生活での安全を確保できている状態

課題

防犯意識の向上 街頭犯罪防止のための環境整備

P9

▲ この将来像に向けて2つの取組を進めています

### 【具体的取組3-2-1】 防犯意識の向上に向けた啓発

取組

＜課題＞特殊詐欺被害が増加傾向にあり、効果的な詐欺被害防止キャンペーンが必要。  
 ＜方向性＞作成した防犯啓発動画を使用し、すみのえ情報局等、ICTを活用した啓発を実施。  
 警察と連携し、年金受給日に合わせキャンペーンを実施するなど、詐欺被害防止の啓発を強化。

P10

### 【具体的取組3-2-2】 街頭犯罪抑止のための環境整備

取組

＜課題＞街頭犯罪抑止にかかる、より効果的な取組や周知が必要。  
 ＜方向性＞街頭犯罪抑止にかかる取組や周知を継続的に実施。防犯カメラの計画的なメンテナンスを実施。

P12



# 令和6年度 住之江区運営方針(案)

## 区の目標(何をめざすのか)

- 子どもから高齢者まで、住之江区で暮らし、学び、働くすべての人が、自分の将来に夢と希望を持って、地域など、周りの人々と幸せに暮らすことのできるまちをめざす。
- 住之江区の名前の由来のとおり、すみよい区、すなわち“e-SUMINOe”を「めざす将来像」とする。

## 区の使命(どのような役割を担うのか)

- 地域と共に進めるまちづくり
  - ・区民意見の反映 ・地域活動協議会、NPO、企業等の交流促進 ・若い世代との協働
- ICTを活用した情報発信の充実
  - ・分かりやすい広報 ・多様な手法を活用した情報発信

## 令和6年度 区運営の基本的な考え方(区長の方針)

- より安心して子育てができ、未来を担う子どもたちが夢と希望を持って学ぶことができる環境づくり
- すべての人々が住之江区に愛着をもち、自分らしく暮らせるまちづくり
- 自助、近助、共助、公助による備えのできた防災力の高い、安心して暮らせるまちづくり

# 経営課題3 安全・安心なまちづくり

## 【主なSDGsゴール】



めざすべき将来像(最終的なめざす状態)〈概ね10～20年間で設定〉

大規模地震や津波、水害等の自然災害に対し、自助・近助・共助・公助による備えのできた防災力の高いまちを目指す。また、ひったくりや路上強盗、特殊詐欺等、犯罪のない安心して暮らせるまちをめざす。

## 課 題

### 【災害に負けないまちづくり】

- ・阪神・淡路大震災において自力脱出困難者の大多数は家族・近隣住民に救出された経験を踏まえ、「自助」「近助」に対する一層の意識の向上が必要である。
- ・大阪市防災アプリや避難カードなど、効果的な手法を積極的に活用しながら、自助・近助・共助による防災力の向上と多数の人材育成により一層取り組む必要がある。
- ・避難場所の拡充と避難所での物資の充実、災害に関する情報や避難所の所在を分かりやすく示す表示板整備など、減災のための環境を一層整備する必要がある。

### 【犯罪のない安心して暮らせる環境の実現】

- ・各種キャンペーンや出前講座などを通じ、増加傾向にある特殊詐欺などの巧妙化する犯罪手口に関する情報の普及や注意喚起など、防犯意識向上に向けた意識啓発を、より一層進める必要がある。
- ・青色防犯パトロールカーの巡回やキャンペーン活動、防犯カメラの適切な維持など、街頭犯罪防止のための環境整備に引き続き取り組む必要がある。

【主なSDGsゴール】



めざす状態

【令和3～7年度の5年間】

●各家庭での災害への備えに対する「自助」、自主防災組織より身近で隣近所で助け合う「近助」、地域で助け合い被害拡大を防ぐ「共助」、区民の防災意識向上の啓発を行う「公助」で、総合的に災害に備えることができている状態。

戦略(中期的な取組の方向性)

指標

●災害への知識を深め事前に備えることで、一人ひとりが災害に対応できる、自助・近助・共助による防災力を高める。  
 ●災害時に身の安全が確保できる避難場所の拡充を図るとともに、一人ひとりが避難行動を円滑に行えるよう環境を整える。

●令和7年度末までに、区民アンケートで「お住いの地域や家庭で災害に対する備えができている」と回答する割合60%以上

# 経営課題3 安全・安心なまちづくり

## 【具体的取組3-1-1】

### 自助・近助・共助による防災力の向上と圧倒的多数の人材育成

方向性	課題	方向性
	●浸水想定認知など、防災意識の向上にむけた啓発について、効果的な方法を検討する必要がある。	●大阪市防災アプリや「避難カード(携帯版)」等を活用し、地域・学校・企業等への出前講座や訓練説明会等の機会を捉えて周知を行う。

計画	取組内容	指標
	画	<p>●防災意識の向上に向け、町会や自主防災組織をはじめ、学校や民間企業等の幅広いコミュニティ層に対して、研修や出前講座を行う。</p> <p>●地域防災力向上に向け、防災アドバイザーを活用した地域防災訓練等の支援、地区防災計画の作成支援を行う。</p> <p>●ハザードマップや避難カードの活用方法について啓発し、自らが作成した後、近所や地域の方へ避難カードやマイトimelineの作成を促せるような「近助」の防災力が向上する取組を行う。</p> <p>●「在宅避難」「分散避難」など、災害の種類や規模、感染症の対策等その時の状況に合わせた避難方法を選択できるよう啓発を行う。</p>
	前年度までの実績	予算案
	<p>【5年度】(令和5年12月末時点)</p> <p>●地域の自主防災組織を中心とした防災訓練の実施 12回</p> <p>●「SUMINOEそなエンジェル」の育成 中学校6校 防災人材育成 小学校7校 幼稚園・保育園3園</p> <p>●防災出前講座 14回、防災リーダー研修3回 ●広報紙掲載(特集2回)、区防災マップを全戸配布</p> <p>【4年度】</p> <p>●地域の自主防災組織を中心とした防災訓練の実施 14回</p> <p>●「SUMINOEそなエンジェル」の育成 中学校3校 防災人材育成 小学校6校 保育園1園</p> <p>●防災出前講座 4回、防災リーダー研修3回 ●広報紙掲載(特集2回)、区防災マップを全戸配布</p> <p>【3年度】</p> <p>●防災訓練の実施 4回</p> <p>●防災人材育成(キックオフイベント1回、導入編講座3中学校、1小学校、2法人において実施・計1,353名受講)</p> <p>●防災出前講座の実施 2回●広報紙掲載(毎月連載、特集2回)、区防災マップを全戸配布</p>	9,742千円

## クローズアップ —取組の解説—

### ■中学校での「SUMINOEそなエンジェル」の育成

中学生やその保護者世代の方々が防災への備えと知識を持ち、ご近所とつながり、災害時に行動できる人材を「SUMINOEそなエンジェル」として育成・支援(中学校と地域の連携した防災まち歩きや避難所開設訓練の実施)します。



委員からのご意見

分類

対応方針

【部会】

●災害への備えの必要性を我がこととして捉える意識づけが必要だと考えている。備蓄を1週間分備えることは浸透してきているように思うが、簡易トイレ・携帯トイレを自分で備えるという意識はまだ低いように感じている。

①

防災訓練や出前講座等の機会を捉え、防災マップや避難カード、いつでも見ることができる動画等の媒体等を活用し、災害への備えについて引き続き啓発してまいります。



動画の2次元バーコード

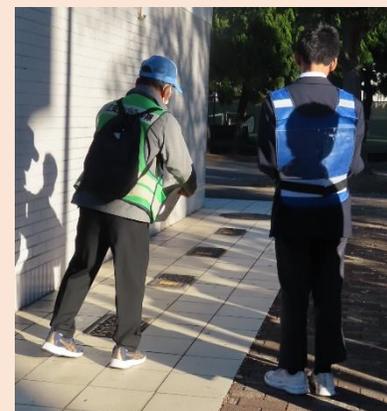


【部会】

●地域防災に関わる人たちの高齢化が課題と感じているので、若い人たちにも取り組んでもらう工夫が必要だと思う。

①

中学生やその保護者世代の方々が防災への備えや知識を持ち、地域防災に関わるきっかけになるよう、当区独自の取組として、中学生への防災授業(SUMINOEそなエンジェルの育成)を進めています。



※分類

①既実施

②当該年度において対応予定

③次年度運営方針に反映または次年度に対応予定

④今後引き続き検討

⑤対応困難または対応不可

⑥その他

委員からのご意見	分類	対応方針
<p>【全体会】</p> <p>●地域活動協議会単位で防災計画を作っていると思うが、もう一歩踏み込んでマンション毎でも防災計画を立てるとより自分事になるのではないか。</p>	<p>①</p>	<p>マンションで自主的に防災計画を立てた事例もあり、ご相談いただければ当該事例を共有するなど、取り組みが進むよう支援をしております。</p> 
<p>【全体会】</p> <p>●サライブというボランティア団体に、被災者の経験談や障がい者の方の避難時の心配事などを動画にまとめたものがある。地域の防災訓練でぜひ活用していただきたい。</p>	<p>③</p>	<p>参加を予定している地域の訓練でその動画を活用されると聞いております。防災訓練や出前講座等での活用等について検討してまいります。</p> 

※分類 ①既実施 ②当該年度において対応予定 ③次年度運営方針に反映または次年度に対応予定  
 ④今後引き続き検討 ⑤対応困難または対応不可 ⑥その他

# 経営課題3 安全・安心なまちづくり

## 【具体的取組3-1-2】

### 減災のための環境整備

方向性	課題	方向性	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●災害に備え、津波避難ビルや防災パートナーを拡充し、避難場所や備蓄物資等を充実させる必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●企業・NPO・学校・地域交流会等を通じ、協力いただける企業の発掘につなげていく。</li> </ul>	
計画	<h4>取組内容</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>●津波避難ビル等の避難場所や備蓄物資の充実を図るとともに、すみのえ情報局などを活用し、地域貢献を行う意思を有する企業・事業所、NPO・ボランティア団体等に災害対策に必要な協力を行っていただく「防災パートナー」の増加に向けて啓発し、依頼を行う。</li> <li>●災害時避難所の表示板及び誘導表示板等の設置・修繕を行う。</li> <li>●個別避難計画作成支援や中学校防災授業など、地域と連携した持続可能な仕組みづくりを行う。</li> </ul>		<h4>指標</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>●防災パートナーの新規登録件数 2件以上</li> </ul>
	<h4>前年度までの実績</h4> <p>【5年度】(令和5年12月末時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●防災パートナー新規登録件数 1件</li> <li>●災害時誘導表示板の設置 2か所</li> <li>●南港地域の特性に応じた備蓄品を強化</li> </ul> <p>【4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●防災パートナー新規登録件数 2件</li> <li>●災害時避難所誘導表示板の設置 5か所</li> <li>●南港地域の特性に応じた備蓄品を強化</li> </ul> <p>【3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●防災パートナー新規登録件数 4件</li> <li>●津波避難ビル表示板設置 4か所</li> <li>●南港地域の特性に応じた備蓄品を強化</li> </ul>		<h4>予算案</h4> <p>5,534千円</p>

### クローズアップ –取組の解説–

#### ■NPO法人ペット防災サポート協会を新たに住之江区防災パートナーとして登録

##### 【ペット防災についての動向】

- ✓ 2011年 東日本大震災: ペットや家畜の餓死、放浪による繁殖
- ✓ 2016年 熊本地震: アレルギーや騒音等の苦情やトラブルが多発

10月9日(月・祝) 住之江区防災セミナー ペット防災に関するセミナーも実施

#### 《防災パートナー協力内容》

- ・ペット防災に関するセミナーの開催
- ・ペット用品の提供
- ・協力団体等へのペット用品提供の呼びかけ



NPO法人ペット防災サポート協会HP

【主なSDGsゴール】



めざす状態

【令和3～7年度の5年間】

- 地域や関係機関と連携し、一体となって街頭犯罪の抑止並びに特殊詐欺の被害防止に取り組むことによって、区民の日常生活での安全を確保できている状態

戦略(中期的な取組の方向性)

指 標

- ひったくり、路上強盗などの街頭犯罪や還付金詐欺、オレオレ詐欺などの特殊詐欺等の犯罪に対する正しい防犯知識の普及と防犯意識の醸成により、犯罪を寄せ付けないまちづくりをすすめる。
- また、警察などの関連部署や地域との連携のもと、みんなの目が行き届いた、犯罪を実行しにくい安全・安心なまちをめざす。

- 令和7年度末までに、区民アンケートで「安全・安心に暮らせるまちである」と回答する割合80%以上

# 経営課題3 安全・安心なまちづくり

## 【具体的取組3-2-1】

### 防犯意識の向上に向けた啓発

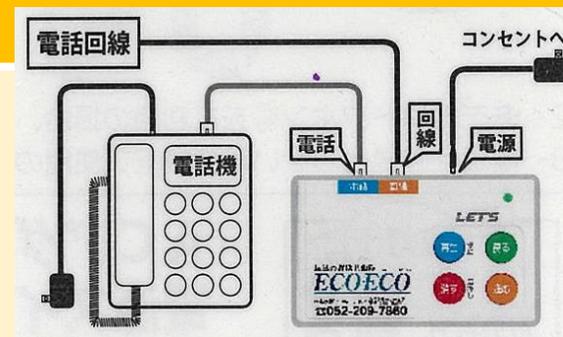
方向性	課題	方向性	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 特殊詐欺被害が増加傾向にあり、詐欺被害防止キャンペーンを効果的に行う必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 作成した防犯啓発動画を使用し、すみのえ情報局等、ICTを活用した啓発を行う。また、警察と連携し、年金受給日に合わせキャンペーンを実施するなど、詐欺被害防止啓発を強化する。</li> </ul>	
計画	<h4>取組内容</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 特殊詐欺に狙われやすい高齢者への対策として、金融機関や商業施設等を訪れた高齢者に特殊詐欺被害防止の呼びかけと、啓発内容を掲載したチラシ等を配布し、特殊詐欺被害を未然に防止するための取組を行う。</li> <li>● 警察と連携しながら、特殊詐欺被害防止録音機の貸与を行う。</li> <li>● 防犯意識の向上に向け、安まちメールの情報を元に、防犯出前講座等の機会を捉え、大阪府内で発生した特殊詐欺の手口や住之江区内で発生した犯罪事案の注意喚起を行う。</li> </ul>		<h4>指標</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 区民アンケートで「区の取組は区民の防犯意識の向上に役立っていると思う」と回答する割合 70%以上</li> </ul>
	<h4>前年度までの実績</h4> <p>【5年度】(令和5年12月末時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 特殊詐欺被害防止録音機の貸与 ● 特殊詐欺被害防止キャンペーン実施 12回</li> <li>● 防犯出前講座実施 21回</li> </ul> <p>【4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 特殊詐欺被害防止録音機の貸与(12月12日開始) ● 特殊詐欺被害防止キャンペーン実施 10回</li> <li>● 防犯出前講座実施 26回</li> </ul> <p>【3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 特殊詐欺被害防止キャンペーン実施 3回 ● 防犯出前講座実施 2回</li> </ul>		<h4>予算案</h4> <p>—</p>

### クローズアップ —取組の解説—

#### ■ 特殊詐欺被害防止のため、「自動通話録音機」を無償貸与

特殊詐欺の犯行手口として最初に用いられる手段は、自宅の固定電話に電話をかけることがほとんどとなっています。通話録音を活用することで、犯人からの電話接触を極力なくすることができることから「自動通話録音機」が特殊詐欺被害防止に有効です。

令和4～5年度貸出件数 住之江区210台 大阪市4,593台(令和5年12月末時点)



委員からのご意見

分類

対応方針

【部会】

●空き巣の経験談を近隣で共有することで防犯対策が進んだ事例もあったので、近所付き合いは犯罪抑止に非常に効果的であると思う。

住之江区では有事の際に近くの人たちで助け合う「近助」という考え方を浸透させることをめざしています。ご近所付き合いは、防犯や防災などまちの安全につながることから、出前講座などで引き続き周知・啓発してまいります。

①



※分類

①既実施

②当該年度において対応予定

③次年度運営方針に反映または次年度に対応予定

④今後引き続き検討

⑤対応困難または対応不可

⑥その他

# 経営課題3 安全・安心なまちづくり

## 【具体的取組3-2-2】

### 街頭犯罪抑止のための環境整備

方向性	課題	方向性
	●街頭犯罪抑止にかかる、より効果的な取組や周知を行う必要がある。	●街頭犯罪抑止にかかる取組や周知を継続的に行うとともに、防犯カメラについて計画的なメンテナンスを行う。

計画	取組内容	指標
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●青色防犯パトロールカーなどにより、安まちメールで配信のあった情報をもとに、巡回強化ポイントを設定し、地域の巡回パトロールを実施する。</li> <li>●区役所や商店街などで、ひったくり防止カバー取付キャンペーンを実施する。</li> <li>●区役所管理の防犯カメラについて、巡回時の目視点検や業者委託点検により、適正な維持管理を行う。</li> </ul>	●区民アンケートで「区の実施は街頭犯罪抑止に効果があると思う」と回答する割合 70%以上
	前年度までの実績	予算案
	<p>【5年度】(令和5年12月末時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●青色防犯パトロールの実施 午前午後合計 4コース</li> <li>●犯罪発生箇所が反映された防犯マップを基にした即応効果的な巡回パトロールの実施</li> <li>●ひったくり防止カバー取付キャンペーン実施 9回</li> </ul> <p>【4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●青色防犯パトロールの実施 午前午後合計 4コース</li> <li>●犯罪発生箇所が反映された防犯マップを基にした即応効果的な巡回パトロールの実施</li> <li>●ひったくり防止カバー取付キャンペーン実施 16回</li> </ul> <p>【3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●青色防犯パトロールの実施 午前午後合計 4コース</li> <li>●犯罪発生箇所が反映された防犯マップを基にした即応効果的な巡回パトロールの実施</li> <li>●ひったくり防止カバー取付キャンペーン実施 8回</li> </ul>	<h1>1,415千円</h1>

#### クローズアップ —取組の解説—

##### ■防犯啓発

商店街等での、街頭犯罪(特殊詐欺やひったくり等)に関する注意喚起や、ひったくり防止カバー取付キャンペーンの実施など、まちなかで効果的な啓発を実施しています。



##### ■青色防犯パトロールカー

安まちメールで配信のあった情報をもとに、巡回強化ポイントを設定し、パトロールを実施しています。



防犯マップの表示例